



栃の木からの手紙

2015年 2月号



自然農法の畑。ソリを曳いて歩いた筋が見えている。昨年12月26～28日、1,400kg程の脱脂米糠を手で散布しました。機械で散布する予定でしたが一度に大量に降った雪が根雪となり機械を入れる事が出来なかったのです。でも、手で散布しました。この時期の有機質資材の散布の効果を実感しているから。

4日：立春 満月 旧 12月16日

11日：建国記念日

12日： みんなで考えよう！みらいの「びほろ」

～ まちづくりフォーラム開催 ～

北大 小磯特任教授 基調講演

びほろ：午後7時から：無料：申込み不要

19日：雨水 新月 旧 正月 1日

20日： 心も体も美しく～食から見つめる「私磨き」

しゃきっとプラザ 1階 13時～15時

申込み 17日までにマナセンへ：無料

24日： 成年後見制度 講演会 無料：申込み不要

しゃきっとプラザ 1階 18時～20時

3月1日：味噌作り 美幌町トレーニングセンター 調理室

9時～15時： 定員10名程： 有料

3月20日：美幌会総会：しゃきっとプラザ2階会議室

10時～12時： 地域包括支援の講演在り

☆☆☆ 出来事 ☆☆☆

1月17日、端野町公民館で安部司氏の食品添加物に関する講演会が行われました。生憎の猛吹雪の中でしたが、

会場は満席となりました。当日会場で購入した書籍に安部氏にサインして頂き夜、中三の次女の机の上に置いておきました。数日後彼女が、メッツコーラの安全性の話をしたので、「そこまで読めたんだ。気が付いてよかったね。」と答えた。その後、彼女は生活がプラスに変わってきました。

1月30日、北見市民会館で「オホーツク有機農業セミナー」が開催され多くの行政及び生産関係者、食育関係者が貴重な講演に傾聴されていました。北見会・美幌会からの参加も例年以上にありました。でも、美幌町の行政関係者は見かけないですね？オホーツク振興局からの案内は届くはずですが？

東方之光 相談役 小川 栄太郎氏が昨年12月28日、101歳で帰幽されました。

氏の100歳の記念に出版された書籍

「明日の医術に生きる一救世主、明主様に仕える幸せと感謝」

著者 小川 栄太郎

発行 小川栄太郎先生百歳記念出版有志の会（代表：上田 吉）

2月 如月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28



オホーツク 有機農業セミナー

～ 食育について考える ～ 2015年 2月号

総合司会：東京農業大学名誉教授
吉羽 雅昭

主催：オホーツク有機農業ネットワーク
大空町有機農業推進協議会

事務局：北海道オホーツク総合振興局産業振興部農務課
1月30日(金) 北見市民会館1号会議室 14時より



この日、同会館の4号会議室でオホーツク食育推進ネットワークの会合が13時から14時の間に開催されていて、出席されていた行政担当者の皆さんは、会合終了後に隣室の有機農業セミナーに合流しました。

参加者は80名の定員でしたが、100名を超えていました。他に大空町の小学生が途中から大勢参加しました。

山田 ネットワーク代表の挨拶



大熊 久美子氏

講演 「食育で学ぶ 農業・環境・これからの生き方」

北海道食の自給ネットワーク

(北海道食育コーディネーター) 大熊 久美子

小学生高学年を対象に年6回の食育講座を積み重ね、受講した小学生・親の様子を報告。フードマイレージを意識した地産地消。



石綿 敏久氏

講演 「環境保全型農業を通しての

食農教育と里山再生への取組」

小田原有機農法研究会 代表 石綿 敏久

自然農法圃場の経年変化を気象・動植物との関わりの中で解説。自然・有機JAS・慣行農法産農産物の経年変化から観た安全性。



大空町有機農業推進協議会

赤石氏

オホーツク地域における取組 事例報告

～「大空町の小学生の取組」～

女満別小学校6年生で設立した(株)M. E. S. T。

「大地のMEGUMI」との業務提携の中でカボチャの生産から販売を通じた農業という産業の体験報告。一企業としての形式をとった各部の活動が素晴らしい。



津別町有機農業推進協議会 矢作氏

オホーツク地域における取組 事例報告

～「有機のつべつの勇気」～

有機酪農の取組から学校給食への有機牛乳の提供、管理栄養士を招いての食育セミナーの開催と有機農産物を利用した商品開発。食育を通じた子供たち・親たち・高齢者の方たちとの繋がり。

他に「有機栽培玉葱～小学生との食育の試み」の題で北見市の蝦夷農園さんの報告がありました。

1月10～14日の群馬帰省の出発の朝、鞆に美幌図書館の本を一冊入れたら、無くしたら困るから図書館の本は持たない方が良くはないか？という妻の言葉に持ち換えた本は、小川栄太郎氏の「明日の医術に生きる …」。氏が100歳の記念に平成25年7月に出版した本。この本には、私にも少し関わる「前橋空襲」のくだりがあるので興味を感じていました。

… 昭和20年8月5日。群馬県前橋市下小出町（私の実家は上小出町）の町田木兵衛さん宅で23名の講習会を行った初日の夜の出来事…。広島への原爆投下の前夜、120機のB29の攻撃を受けた前橋市内。翌朝、廃墟と化した市内に残る町田宅 …。

下小出町の町田宅？ 当時23名程の人が集まれる家…？ 思い当たる人がいる。たぶん市会議員の町田氏宅。昭和21年11月4日、光陽会発会。前後して5支部が発会。

前橋支部 11月21日、中澤 俊雄 支部長

下仁田支部 10月28日、関口 けさ 支部長

不思議な思いを抱いて臨んだ帰省。帰る日を私が決めた訳ではない。

10日、羽田に着いて直ぐに熱海に移動。午後、貸切？の水晶殿で静座をして我慢出来るまでの間一時間程を過ごし、歩いて熱海駅前まで降り熱海第一ビル内のオレンジハウス熱海店長の大林さんに挨拶。店を出てから大仁農場の渡邊氏に電話で挨拶。そして、16時頃の新幹線で群馬へ移動。

11日は、MOA群馬センターの感謝祭が行われる日。初めて立ち寄り阿部豊氏に挨拶してから下仁田へお墓参りに向かった。

12日、昨年12月号で紹介した映画「うまれる ずっといっしょ。」が10日よりこの地で上映が始まり、家族で観賞する事ができました。その日の午後は群馬センターにて阿部氏に会い、体調が悪く遠くより遣って来た方に阿部氏の指導の元、施術をさせて頂きました。

13日午後、阿部氏が留守である事を承知でセンターへ行き挨拶をして帰る。が、事務の方と話をしていて旦那さんが鹿児島で専従をしていること、総社町から通っている事を知り4半世紀前の九州東海岸の自転車旅行で鹿児島から帰って来てからの不思議な出来ごとの繋がりに思い当たる。

14日午後羽田へ向かう途中、東京品川の東京療院に立ち寄りました。館内のナチュラルカフェ

榎の木（たぶのき）に入りお勧めの軽食を注文。出された3品の中の一つは、ノーザン・ルビーのソテー。空かさず名刺を渡すと、厨房へ入り再び戻って来て、シェフが挨拶に伺いますのでと伝えられた。シェフが現れる時に持って来たものは、ちょうど昨日試作したばかりだと言う我が家のノーザン・ルビーと埼玉県須賀利治さんが栽培した長ネギを使用したムース？シェフの話では、このムースを冷凍したら色がピンクからくすんだ色になってしまいどうしたものかと思っていたが、偶然にも生産者本人が現れたのでムースを見て貰おうと思い温めたら色合いが元

に戻り使える事がわかって良かったと言っていました。事前連絡無しで全く偶然の嬉しい出会い。カフェを出て隣に在るヘルシープラザ高輪店長太嶋さんにお会いし、うちから出荷したジャガイモの販売状況を確認して北海道への帰路につきました。

1月下旬、大仁農場へ向けて芋と黒大豆を出荷。日を経る事無く札幌のJRタワーホテルから注文が入り、続けて北海道販売から東京高輪へ、箱根神泉郷への出荷指示が入りました。



フード・マイレージって何でしょう？何かポイントが溜まって良い事があるのでしょうか？

日本の食糧自給率は40%以下、20数%とも言われています。

食糧の6割以上を輸入に依存しているのです。

私は、ご飯に卵を乗せて納豆を混ぜて味噌汁を付けて完ぺきな和食？自給率100%！？

でも？ 納豆の大豆？ 味噌の大豆？ 豆腐の大豆？

日本の大豆生産は、国内で使用する大豆434万トンの内の22万トンで自給率僅か5%。

ということは、この小さな納豆の殆どが輸入品。味噌汁に入っている豆腐も殆ど輸入品…。

使用目的によって輸入品と国産品を使い分けているだろうから上記の様にはならないでしょうが、数字の上では、そうなのです。

そして卵。国内で生んだ卵なので日本国籍の卵です？

でも、鶏は舶来の食べ物を好んで食するので（飼料代が安いから）、輸入品？の様なもの。

フード・マイレージ (t・km) は、食べ物の輸送量 (t) と生産地から消費地まで輸送される距離 (km) をかけた数字。 一般的に輸出入で考えていますが、国内輸送についても同様です。

この時期、埼玉・群馬では電車の車窓からブロッコリーが畑一面に栽培されているのを見掛けます。このブロッコリーを一個アメリカから札幌まで運ぶと、アメリカから札幌までの輸送量 t と輸送距離 km を掛けた数字がフード・マイレージとなります。

そして、輸送に伴って温室効果ガス（例：二酸化炭素）が排出される事が大きな問題なのです。

このアメリカから札幌へブロッコリーを一個輸送する例では、40%のごみ袋2個分の二酸化炭素が排出されるといいます。

フード・マイレージの数字が大きい事は、輸送に伴って発生する温室効果ガスが沢山排出されて、環境に対して大きな負荷（悪影響）を与えている事になります。

たとえば、2000年の 日本では、1人当たりのフード・マイレージは、4,000t・km

韓国では、3,200t・km

アメリカでは、500t・km

日本の輸入食料は、年間5,500万トン（2012年）

日本の食糧廃棄量は、年間1,800万トン（2012年）廃棄金額は11兆円

その6割近くは、一般家庭から廃棄されています。

70億を超える世界の人口の中で、25%の人は貧困層に属し、13%の人（9億人）は飢餓状態にあります。世界の食糧援助総量は、550万トン

日本は、食糧の半分以上を輸入しておきながら

世界一の食糧廃棄大国なのです！！

知耕実学

ある講師の方が「自分で生活する能力の低下。」を指摘されましたが、生産から消費の一連の食育を通じて「心と身体的生活能力の向上」に向けた体験をする機会を提供する事で地域の大切な宝である子供たちが力強く生きてくれたらと願っています。

2014年 (H26年) MOA・JAS結果-2

オホーツク 高橋農場

5: 麦稈堆肥



6月15日



8月12日



9月13日



9月30日



小麦収穫後麦稈ロールを5巻堆肥場へ運び、雨の日に草刈機で刻んで牛糞麦稈堆肥と混ぜる。また、食用トウモロコシの殻1畝分を刻んで混ぜました。9月30日に有機圃場へ運び、10月1・2日で散布しました。散布量は、反3トン。3日夕方からは雨となりました。堆肥の切换えしは、一戸氏を参考にして1・1・2・4の間隔で雨の日を狙って行いました。

				とうや	8本	4a	5/22			
				緑肥		2a				
一般	休閑									
き	緑肥	黒大豆	さ	シ	ノ	き		き	か	
た	緩衝	サ	や	ャ	ー	た	と	た	ぼ	
あ	地帯	ッ	あ	ド	ザ	あ	う	あ	ち	
か	帯	シ	か	・	ン	か	や	か	や	
り	一般	コ	ね	ク	ル	り		り		
		シ		イ	ピ					
		試験		ン	ー					
		4米稼	4米稼	4米稼	4米稼	米稼4	4米稼	無肥料	無肥料	
		ひまわり								
		24本	4本	15本	12本	11本	26本	23本	5本	
		36a	6a	23a	18a	17a	40a	35a	8a	9a
		5/21		5/21	5/21	5/21	5/22	5/22	5/22	
							緑肥	1a		
		有様転換中 ← ⇒ 有様JAS								
土壤分析										
サンプル										
←										→
堆肥散布		堆肥散布	10月1・2日	110a分		堆肥散布		堆肥無し		無肥料区
				散布量反3トン						



オレンジハウス 美幌店



2015年 2月号

美幌町青山南14-8

TEL 73-2678

2月のお買い得キャンペーン

☆ 国内産小麦粉 (貴重です!) 手作り饅頭、お菓子等に

- ・へいあん中力粉800g 521円 ⇨ 486円
- ・へいあん薄力粉600g 486円 ⇨ 450円
- ・へいあん強力粉800g 521円 ⇨ 486円

☆ 番茶・ほうじ茶 (寒い日にあったかいお茶!)

- ・宇治かまいり番茶 182g 462円⇨430円
- ・特選ほうじ茶 200g 939円⇨ 874円

☆ プチチョコ おやつに!

- ・プチチョコミルク 120g 486円⇨ 452円
- ・プチチョコ抹茶 120g 561円⇨ 522円

* お雛祭りに♪関連商品も特売! (節句のお祝いに!)

- ・すし酢360ml 436円⇨407円
- ・つゆ麩30g 319円⇨298円
- ・ちらし寿司の素486円⇨452円
- ・甘酒300g 411円⇨382円
- ・抹茶しょうが湯(22g×5袋) 411円⇨382円
- ・レンコンしょうが湯(22g×5袋) 370円⇨433円